

1. フィールズの概要

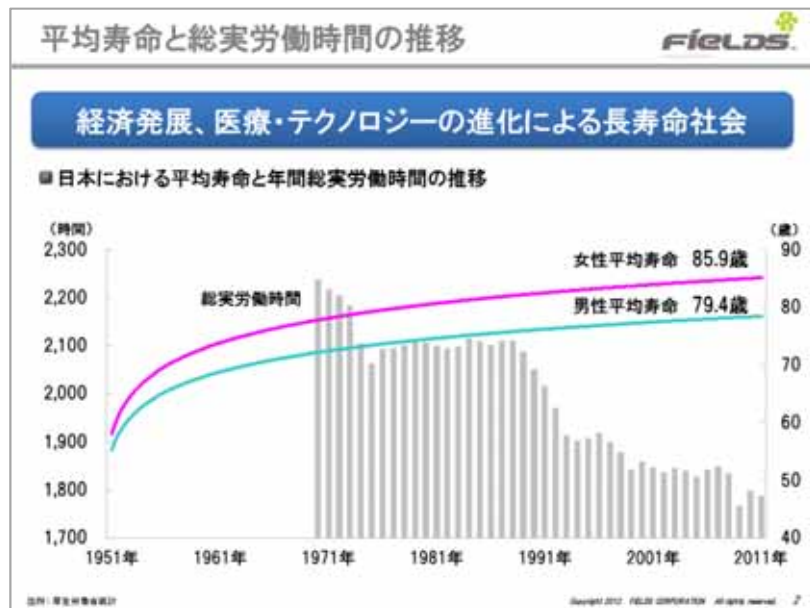
■ フィールズの概要



説明会資料 1ページ

当社の概要について、お話いたします。

■ 平均寿命と総実労働時間の推移



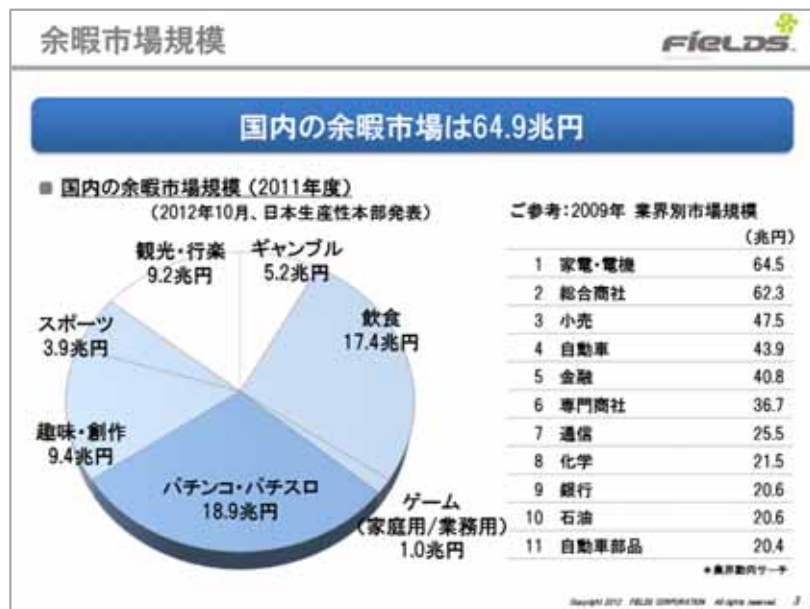
説明会資料 2ページ

左のグラフの通り、経済や医療の発展、テクノロジーの進化によって、人々の平均寿命が延びる一方、総実労働時間が減少しています。

これは、人々の余暇が増加していることを意味しており、当社は余暇に対するニーズの高まりを予見し、そこにビジネスチャンスを見出しています。

1. フィールズの概要


■ 余暇市場規模



説明会資料 3ページ

左の円グラフの通り、2011年度の国内の余暇市場は、64.9兆円と言われており、その他の業界と比較としても非常に大きな市場となっています。

■ 企業理念

企業理念 

企業理念

「すべての人に最高の余暇を」

Copyright 2012 FIELD'S CORPORATION All rights reserved. 4

説明会資料 4ページ

こうした余暇の拡大を見据え、当社は、「すべての人に最高の余暇を」という企業理念を掲げ、その実現に向けてまい進しています。

1. フィールズの概要

■ 当社沿革



説明会資料 5ページ

当社は、1988年に設立し、パチンコ・パチスロの健全化及び活性化に注力してきました。
また、2003年からは、知的財産の多元展開や、取得・創出・育成を推進しています。

■ 事業内容

事業内容①

キャラクターなどの知的財産の取得・創出・育成を推進

マーチャンダイジング

- ソーシャル・ゲーム/オンラインサービス ■ カフェ&ショップ/グッズ
- 家庭用ゲーム ■ パチンコ・パチスロ

Logos for FIELDS MOTIVE, SNOWF, ぽぽぽぽ, 一騎当千, and various pachinko/slot machines are shown.

©カプコン / ©カプコン・Production IG / 講談社 / 朝日新聞社 / 集英社 ©CAPCOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED Copyright 2012 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 6

説明会資料 6ページ

当社は、キャラクターなどの知的財産を取得・創出・育成する事業を、将来のさらなる成長のために強力に推進しています。

マーチャンダイジングの分野では、知的財産を活用したサービスや商品を、ソーシャル・ゲーム/オンラインサービスやパチンコ・パチスロなど多様なメディアに展開しています。

1. フィールズの概要


■ 事業内容

フィールズ

事業内容②

コミックス
アニメーション
映画/テレビ





©ヒーローズ / 日本漫画出版センター/角川書店/HEROES FILM PARTNERS / ©20117044サンロード/製作委員会 Copyright 2012 FIELDS CORPORATION All rights reserved 7

説明会資料 7ページ

コミックス・アニメーション・映画/テレビの分野では、知的財産の取得・創出・育成を進めており、着実に成果となって表れています。

■ 会社概要

フィールズ

会社概要

(2012年9月30日現在)

商号：フィールズ株式会社

設立：1988年6月

資本金：7,948百万円

上場市場：大阪証券取引所 JASDAQスタンダード(2767)

上場年月：2003年3月

従業員数：1,361名(連結)

関連会社：連結対象企業 16社
持分法適用会社 7社

Webページ：<http://www.fields/biz/ir>



Copyright 2012 FIELDS CORPORATION All rights reserved 8

説明会資料 8ページ

会社概要は左表の通りです。
当社のWEBページにも、様々な情報を掲載していますので、ご参考ください。

2. フィールズの成長戦略

■ フィールズの成長戦略



説明会資料 9ページ

当社の成長戦略について、お話いたします。

■ 成長するビジネスモデル



説明会資料 10ページ

左図は、2012年に発表した「成長するビジネスモデル」です。当社は、上場来のビジネスモデルから、知的財産に主軸を置いたビジネスモデルへの戦略転換を企図し、上場10年目、設立25周年を迎えるこの機に、「成長するビジネスモデル」として戦略を整理・構築し、さらなる成長・発展を期しています。本モデルでは、コミックス、アニメーション、映画/テレビ、マーチャндаイジングの4つの枠組みで、知的財産の価値最大化を図っていきます。

2. フィールズの成長戦略

■ 成長戦略： マーチャンダイジング-パチンコ・パチスロ

成長戦略:① マーチャンダイジング FIELDS

① マーチャンダイジング

- 遊技機業界最大手の流通商社として基盤強化
- ソーシャル・メディアに本格的に注力

② コミックス・アニメーション・映画/テレビ

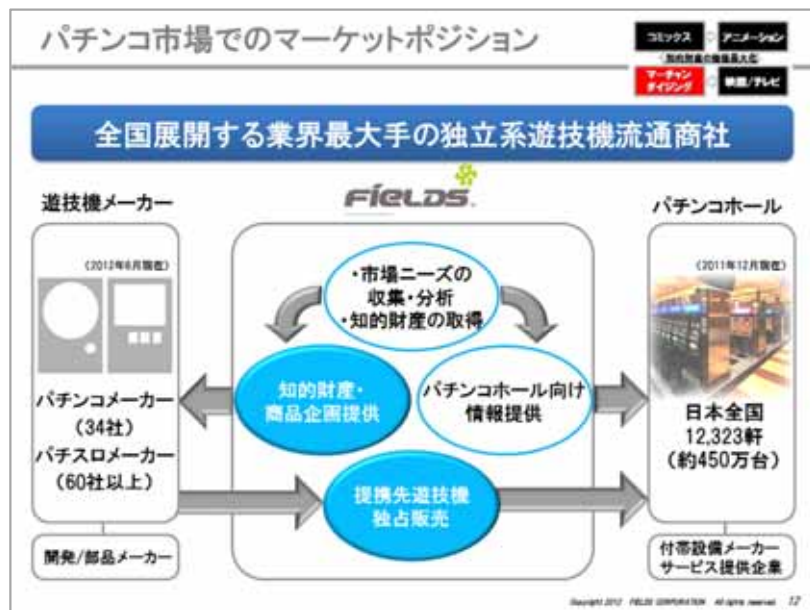
- 知的財産の取得・創出・育成を推進

Copyright ©12 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 11

説明会資料 11ページ

一つ目の成長戦略として、マーチャンダイジングのパチンコ・パチスロ分野では、業界最大手の流通商社としての基盤強化を推進しています。

■ パチンコ市場でのマーケットポジション



説明会資料 12ページ

当社は、パチンコ・パチスロ市場でメーカーとホールの間位置しています。当社が保有している商品化権や企画を提携メーカーに提案し、各メーカーが開発・製造、当社が総発売元として販売しています。

2. フィールズの成長戦略

■ 営業拠点の状況



説明会資料 13ページ

当社は、全国7支社26支店の営業拠点に300名以上の営業社員を配置し、大手遊技機メーカーに匹敵する全国営業網を構築しています。

■ 総発売元ブランド



説明会資料 14ページ

当社は、セガサミー/SANKYO/京楽産業. など大手遊技機メーカーと提携して共同ブランドを展開し、当社が独占的に販売しています。

2. フィールズの成長戦略

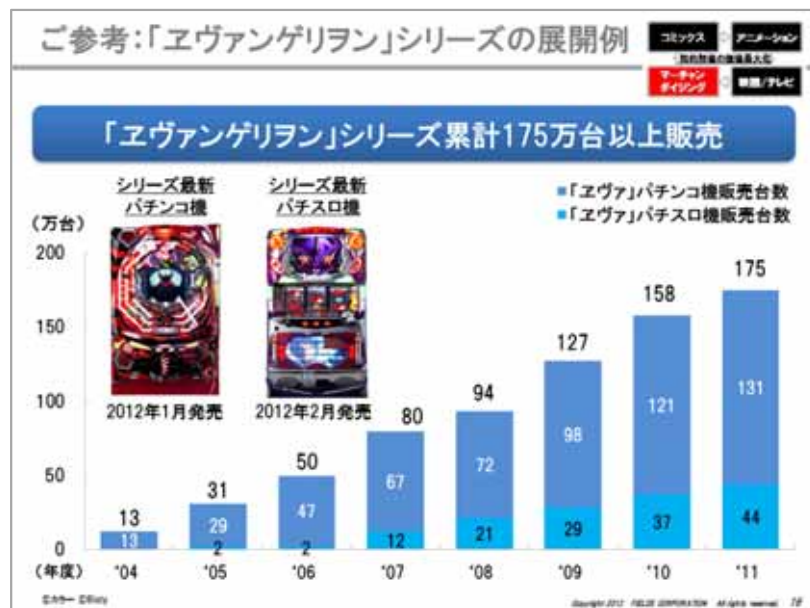
■ 遊技機販売台数の推移



説明会資料 15ページ

当社は、2005年3月期以降、年間40万台～50万台の遊技機を販売しています。

■ ご参考:「エヴァンゲリオン」シリーズの展開例



説明会資料 16ページ

知的財産を活用した遊技機の例として、2004年から「エヴァンゲリオン」という遊技機を発売し、現在までにパチンコ・パチスロ機シリーズ175万台以上を販売しています。

2. フィールズの成長戦略

■ 成長戦略： マーチャンダイジング・ソーシャル・メディア

成長戦略: ① マーチャンダイジング 

① マーチャンダイジング

- 遊技機業界最大手の流通商社として基盤強化
- **ソーシャル・メディアに本格的に注力**

② コミックス・アニメーション・映画/テレビ

- 知的財産の取得・創出・育成を推進

Copyright 2012 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 17

説明会資料 17ページ

マーチャンダイジングでは、成長著しいソーシャル・メディアの分野にも本格的に注力しています。

■ ソーシャル・ゲームへの取り組み

ソーシャル・ゲームへの取り組み 

当期より、ソーシャル・ゲームに本格的に注力

ソーシャル・クイズ・ゲーム 公式ソーシャル・ゲーム

「S.N.C.T. (サンクト)」 「一騎当千 -美少女バトル-



<http://www.aurea-x.com/snct/> <http://www.futurescope.jp/social/ikki/>

©Aurea Silver Mountain / CROSSROAD-FutureBox ©Tui Shizuku/WANBOOKS ©2012 Sakka Corp. Presented by FutureBox Copyright 2012 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 18

説明会資料 18ページ

当社は、2013年3月期より、知的財産を活用したソーシャル・ゲームの開発に本格的に注力し、すでに2タイトルを市場に投入しています。
今後も複数のタイトルを順次投入する予定です。

2. フィールズの成長戦略

■ 成長戦略: コミックス・アニメーション・映画/テレビ

成長戦略:
② コミックス・アニメーション・映画/テレビ 

① マーチャндаイジング

- 遊技機業界最大手の流通商社として基盤強化
- ソーシャル・メディアに本格的に注力

② コミックス・アニメーション・映画/テレビ

- 知的財産の取得・創出・育成を推進

Copyright 2012 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 18

説明会資料 19ページ

二つ目の成長戦略として、コミックス・アニメーション・映画/テレビの分野で、知的財産の取得・創出・育成を推進しています。

■ 知的財産の創出例:「ヒーローズ」

知的財産の創出例:「ヒーローズ」



小学館クリエイティブと共同で「月刊ヒーローズ」創刊

2011年11月創刊、セブン-イレブンなどで販売中



©ヒーローズ Copyright 2012 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 20

説明会資料 20ページ

知的財産の創出・展開の一例をご紹介します。

当社は、2010年4月に小学館クリエイティブと同様で出版会社(株)ヒーローズを設立し、2011年11月に「月刊ヒーローズ」を創刊しました。

2. フィールズの成長戦略

■ 知的財産の創出例:「ヒーローズ」

知的財産の創出例:「ヒーローズ」

コミックス アニメーション
マーチン
デザイン 映画/テレビ

「ヒーローズコミックス」刊行、毎月3~4作品発売

2012年9月刊行、セブン-イレブン・全国の書店で販売中



Copyright © 2012 FEELZ CORPORATION All rights reserved. 27

説明会資料 21ページ

(株)ヒーローズは、2012年9月に単行本「ヒーローズコミックス」を刊行し、毎月3~4作品を発売しています。

■ 知的財産の展開例:「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」

知的財産の創出例:
「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」

コミックス アニメーション
マーチン
デザイン 映画/テレビ

「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」アニメーション化推進

株式会社創通、東宝株式会社などの有力企業と連携



公式サイトで動画公開中
<http://mjp-anime.jp/>

MJP計画
選りすぐりで、生み出された【新人類】

© 創通・フィールズ/双葉製作委員会 Copyright © 2012 FEELZ CORPORATION All rights reserved. 27

説明会資料 22ページ

「マジェスティックプリンス」は、すでに月刊ヒーローズで連載され、単行本が刊行されていますが、同一タイトルの別ストーリーとして「銀河機攻隊 マジェスティックプリンセス」のアニメーション化計画も進んでいます。

2. フィールズの成長戦略

■ 知的財産の展開例:「ベルセルク」

知的財産の展開例:「ベルセルク」

コミックス アニメーション
マーチン
デザインズ 映画/テレビ

コミックス「ベルセルク」を映像化

「ベルセルクⅠ」
2012年2月 劇場公開

「ベルセルクⅡ」
2012年6月 劇場公開

「ベルセルクⅢ」
2013年2月 劇場公開予定



© 2012 FILLS CORPORATION All rights reserved. 23

説明会資料 23ページ

当社は、コミックス「ベルセルク」を、最先端の技術を活用して映画化しています。

2012年6月に第1部、6月に第2部を公開し、2013年2月に第3部の公開を予定しています。

■ 知的財産の展開例:「ベルセルク」

知的財産の展開例:「ベルセルク」

コミックス アニメーション
マーチン
デザインズ 映画/テレビ

映像化した「ベルセルク」を多メディアへ展開

1989年「コミック誌連載開始」
(コミックス全世界3,000万部突破)

最先端の技術で映像化

コミックス コミックス

知的財産の循環



© 2012 FILLS CORPORATION All rights reserved. 24

説明会資料 24ページ

将来的には、ソーシャルゲームやパチンコ・パチスロ、グッズなどの多メディアで展開し、知的財産の価値最大化を図っていきます。

2. フィールズの成長戦略

■ 知的財産の展開例:「ウルトラマン」

知的財産の展開例:「ウルトラマン」

コアビジネス アニメーション
知的財産の展開先
モーショングラフィクス 映画・テレビ

映画/テレビを通じて「ウルトラマン」を普及

劇場映画「ウルトラマンサーガ」
2012年3月 劇場公開



3月24日(土) 全国ロードショー!

©2012 ウルトラマンサーガ製作委員会
©円谷プロ

テレビ「ウルトラマン列伝」
2011年7月より放送開始



©Copyright 2012 TBS All rights reserved. 25

説明会資料 25ページ

当社は、「ウルトラマン」シリーズで知られる円谷プロダクションをグループ企業として有しています。

今後は世界的なコンテンツとして「ウルトラマン」を成長させるため、有力パートナーと協力して様々な施策を推進していきます

3. フィールズの財務基盤

■ フィールズの財務基盤



説明会資料 26ページ

当社の財務基盤について、お話いたします

■ 貸借対照表

貸借対照表

フィールズ

(2012年9月30日現在)

■ 資産合計: 639億円

資産の部 (単位:億円)	
流動資産	315
〈現金及び預金〉	156
〈その他〉	159
固定資産	324
〈有形固定資産〉	113
〈無形固定資産〉	43
〈投資その他の資産〉	168
資産合計	639

■ 負債純資産合計: 639億円

負債の部 (単位:億円)	
流動負債	105
固定負債	40
負債合計	146

純資産の部 (単位:億円)	
株主資本	500
その他の包括利益累計額 少数株主持分	△7
純資産合計	493

(注) 黒字の数字は括弧で記載しています。

Copyright ©12 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 27

説明会資料 27ページ

2012年9月末の貸借対照表は、現預金は156億円、借入金はごくわずかで、純資産合計は493億円となっています。今後も、健全な財務体質を持続していきます。

3. フィールズの財務基盤

■ 自己資本比率の推移



説明会資料 28ページ

2012年9月末の自己資本比率は、76.5%と高く、安定的な経営を実現しています。

■ 有利子負債比率の推移



説明会資料 29ページ

2012年9月末の有利子負債比率は、2.2%と低く、経営上、問題のない割合と認識しています。

3. フィールズの財務基盤

■ 営業利益の推移



説明会資料 30ページ

当社の上場来の営業利益は、左のグラフの通りです。基本的に営業利益は、100億円から150億円の範囲にあり、2013年3月期は、140億円を計画しています。

■ 当期純利益の推移

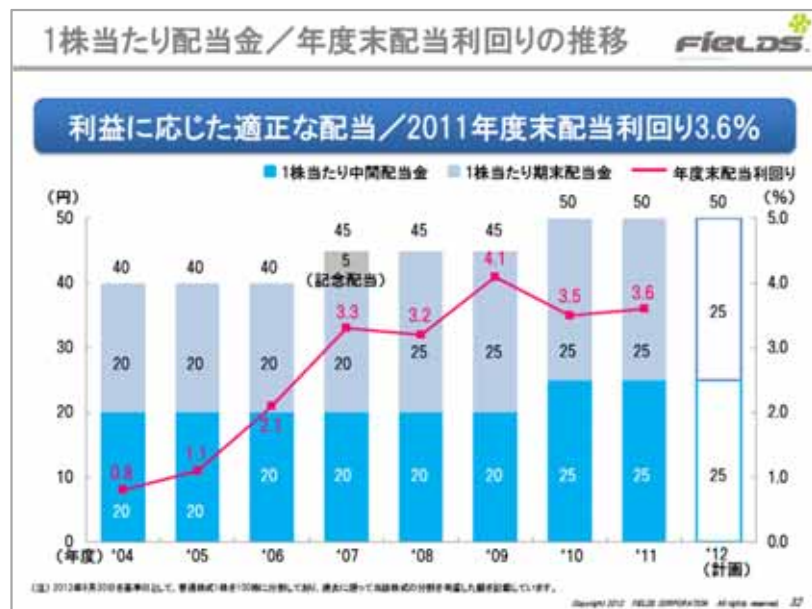


説明会資料 31ページ

当社の上場来の当期純利益は、左のグラフの通りです。基本的に当期純利益は、30億円から70億円の範囲にあり、2013年3月期は、73億円を計画しています。今後もう一段高い水準に伸長させるため、知的財産を中心としたビジネスモデルへ挑戦しています。

3. フィールズの財務基盤

■ 1株当たり配当金 / 年度末配当利回りの推移



説明会資料 32ページ

当社の配当金は、左のグラフの通りです。
 当社は、連結配当性向基準を20%以上としています。
 2013年3月期の1株当たり期末配当金は、25円を予定しています。

4. さいごに

■ さいごに



説明会資料 33-34ページ

当社は、パチンコ・パチスロ分野で着実に収益を上げつつ、さらなる成長に向けて、知的財産を中心としたビジネスへ変化を遂げようと挑戦を続けています。

そして、ステークホルダーの皆様にご共感いただき、ともに大きな成長を目指すとともに、企業理念「すべての人に最高の余暇を」の実現に向けまい進していきます。

当社にご興味を持っていただいた方、またご不明な点がございましたら、お気軽に直接お問合せください。

<お問い合わせ先>
フィールズ株式会社
コーポレートコミュニケーション室IR課
TEL: 03-5784-2109
E-mail: ir@fields.biz

<スピーカー>
富山会場・金沢会場
執行役員 コーポレートコミュニケーション室長
畑中 英昭